

# 令和5年度 北九州市港湾空港局予算概要

北九州市港湾空港局は、本市の持続的な発展を支えるため、北九州港と北九州空港において、「物流拠点化の推進」「ゼロカーボンシティの実現」「魅力ある地域づくり」「防災・減災対策と老朽化対策の推進」を柱として、効果的に取組を進めます。

## 1 予算の総額と前年度比較

令和5年度北九州市港湾空港局の予算は、一般会計、港湾整備特別会計、空港関連用地整備特別会計、臨海部産業用地貸付特別会計及び市民太陽光発電所特別会計の5会計で構成されています。

各会計の予算規模（港湾空港局関係）は次のとおりです。

（単位：千円）

会 計	令和5年度 当初予算額(A)	令和4年度 当初予算額(B)	増減額 (C)= (A-B)	増減率 (C)÷(B)
2 款 総務費 (空港関連予算)	1,207,799	797,338	410,461	51.5%
10 款 港湾費	13,387,731	7,976,315	5,411,416	67.8%
<b>一般会計 計</b>	<b>14,595,530</b>	<b>8,773,653</b>	<b>5,821,877</b>	<b>66.4%</b>
港湾整備特別会計	4,189,500	5,135,000	△945,500	△18.4%
空港関連用地整備 特別会計	3,600	3,500	100	2.9%
臨海部産業用地貸付 特別会計	952,600	427,300	525,300	122.9%
市民太陽光発電所 特別会計	112,000	103,100	8,900	8.6%
<b>特別会計 計</b>	<b>5,257,700</b>	<b>5,668,900</b>	<b>△411,200</b>	<b>△7.3%</b>
<b>合 計</b>	<b>19,853,230</b>	<b>14,442,553</b>	<b>5,410,677</b>	<b>37.5%</b>

（参 考）

市 全 体	1,302,889,220	1,266,487,790	36,401,430	2.9%
-------	---------------	---------------	------------	------

## 2 主要施策

### 物流拠点化の推進

《北九州港の物流拠点機能の強化》

◆太刀浦コンテナターミナル機能強化関連事業 2億6,570万円

太刀浦コンテナターミナルにおける荷役作業の安全確保と効率向上を図るため、第2コンテナターミナルのコンテナクレーンの更新やヤード舗装の補修などを行います。



コンテナクレーン

◆北九州港利用促進関連事業

1億1,836万円

北九州港の利用促進を図るため、国内外の船会社や荷主企業等に対し、戦略的な新規航路の誘致や集貨を行います。

◆企業誘致活動及び埋立地整備事業

48億3,794万円

臨海部産業用地において、北九州市の経済活動を支える企業の集積を目指し、企業誘致を進めるとともに、企業立地のための国有地の取得や埋立地の造成を行います。

◆響灘東地区処分場整備事業

21億100万円  
(他に債務負担 27億円)

港湾物流の基盤となる航路泊地の浚渫で発生する土砂や廃棄物を最終的に処理する処分場を整備するため、護岸工事を実施します。

◆北九州港港湾計画改訂事業

2,560万円

港湾のさらなる発展を目指すとともに、港を取り巻く情勢の変化に対応するため、新たな長期構想に基づき、港湾計画の改訂を実施します。



処分場整備箇所

〈北九州空港の物流拠点化〉

◆北九州空港物流拠点化推進事業

5億3,360万円

九州・西中国の物流拠点空港を目指し、滑走路延長を見据えた更なる貨物の取り込みや、貨物定期便の安定化、円滑な貨物受入環境の構築に向け、貨物重量助成の拡充や着陸料への助成等を実施します。

◆北九州空港機能強化整備事業

1億5,677万円

物流拠点化に向け、国と連携しエプロン（駐機場）拡充やシーアンドエア輸送の効率的な輸送経路の整備（エプロンと護岸を結ぶ直線道路）を実施します。



北九州空港

ゼロカーボンシティの実現

〈風力発電関連産業の総合拠点の形成〉

◆響灘洋上風力発電拠点化推進事業

17億2,245万円

響灘地区の充実した港湾インフラと広大な産業用地を活用し、洋上ウインドファームの建設時に使用するSEP船等作業船の基地化に向けた航行安全の検討及び係留施設の整備を行うほか、響灘地区を中心とした本市への風力発電関連産業の集積を図るため、地元企業の活用や地域貢献の推進を行います。



総合拠点のイメージ図

〈カーボンニュートラルポートの形成〉

◆カーボンニュートラルポート（CNP）推進事業

1,860万円

水素等の受入環境の整備や脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化、集積する臨海部産業との連携等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることを旨とするため、北九州港港湾脱炭素化推進計画の策定等、CNP形成に向けた取組を推進します。

## 魅力ある地域づくり

《北九州空港の旅客のV字回復》

### ◆北九州空港新規路線就航促進事業

1億7,271万円

運休路線の復便やチャーター便の就航及び新規就航の促進に向け、運行経費への助成や受入体制の強化、路線のPR等を実施します。

### ◆北九州空港国内路線集客促進事業

6,568万円

観光需要の取り込みや、新たな需要の掘り起こしに向け、北九州空港を起点に福岡都市圏をはじめとした周遊利用の促進（北福連携）やプロモーション等を実施します。

### ◆北九州空港アクセス推進事業

2億6,780万円

北九州空港の公共アクセスの確保のため、主幹交通であるエアポートバス等の運行支援を行うとともに、利便性を高める改善・取組を実施します。

《みなとを核とした魅力ある地域づくり》

### ◆クルーズ船誘致事業

3,960万円

クルーズ船社に対して北九州港への誘致を行うとともに、乗客に対し心に残るおもてなし事業等を実施します。

### ◆みなとのにぎわい推進事業

2,901万円

さらなる港のにぎわいを創出するため、市民や関係団体と連携して、海や港に親しんでもらえるイベント等を実施します。



クルーズ船の受入

## 防災・減災対策と老朽化対策の推進

《防災・減災対策》

### ◆海岸（高潮）事業

2,600万円

新門司地区において、高潮の災害から立地企業の企業活動を守るため、胸壁の整備を行います。

### ◆海岸メンテナンス事業

3,000万円

高潮等の災害から施設背後地の安全性を保持するため、老朽化した海岸保全施設の補修を行います。

《老朽化対策の推進》

### ◆港湾施設整備事業（岸壁、物揚場、道路、橋梁等整備）

8億6,967万円

老朽化した港湾施設について、適切な改良を加え、機能の維持・強化を行うことにより、施設利用者の安全性確保及び利便性向上を図ります。



浚渫工事

### ◆競争力のある港づくり関連事業（維持管理等）

5億1,558万円

北九州市経済を支える港湾物流機能の充実を図るため、港湾施設の計画的な点検、修繕及び長寿命化対策を実施するとともに、航路・泊地の浚渫を実施します。